

《新闻话语》“クール・ビズ”

“クール・ビズ”是政府为了缓解地球变暖而推行的、在夏季“不系领带·不穿外衣”、及将工作室的冷气设定在摄氏28度左右的一种新型举措。“クール・ビズ”的词源是クール“cool = 清凉”、ビズ“ビジネス = 工作”。首相小泉在他的个人网站里如是说：“日本的夏季十分炎热，所以“クール・ビズ”旨在让大家轻装上阵。这样一来，冷气的温度也无须调得太低。我希望在保持28℃的温度下、大家也可以照旧工作，并且能够关照到自然环境、节约能源。”

在霞关（日本政府机关的心脏地带），从6月1日起，已开始正式实施“クール・ビズ”这一新型举措。这一天从上午起，气温便直线上升，并达到了夏日气温（即指最高温度超过25℃）。作为此次举措的旗手，环境省的职员们基本上都是“没系领带·没穿外衣”，但其它政府机关的职员，好像都还“西装笔挺”。小泉首相这天是一身“かりゆし服”（冲绳县的翻领衬衣）打扮，但会见外国贵宾及出席重要会议时，据说仍然是“衣冠楚楚”。

有的超级市场为了让人们在夏季也能舒适地工作，已经开始在柜台上销售名为“クール・ビズ”的大到西装布料、小到手绢的商品。也有一些民间的社会调查公司称，这一举措将带来数十亿元的经济效益。年轻人在街头接受媒体访问时说：“天气炎热的时候，把领带解下来、把外衣脱下来，有什么不好呢？”据说不系领带的话，人体在实感温度上会感觉低两度。您单位或身边的人，是不是也开始“轻装上阵”了呢？



《ニュースの言葉》「クール・ビズ」

「クール・ビズ」とは、政府が地球温暖化を防止するため、夏場の「ノーネクタイ・ノーアップ」を推進し、職場の冷房温度を28℃ぐらいにしようという試みです。語源は、クール（cool = 涼しく）、ビズ（ビジネス=仕事）です。小泉首相もそのホームページの中で「日本の夏は暑いですから、楽な服装で仕事をしようということなのです。それで冷房の温度もあまり下げない。いままで通り、28℃程度にして、環境に配慮して、エネルギーを節約していきたい」と語っています。

霞ヶ関（日本の官公庁の中心）でも、この「クール・ビズ」の試みが、6月1日から始まりました。この日は午前中から気温が上がり、夏日（最高気温が25℃を超える日）になりました。旗振り役の環境省では、職員のほぼ全員が「ノーネクタイ・ノーアップ」でしたが他の官庁では、まだまだネクタイも上着も着用だったそうです。小泉首相も「かりゆし」（冲縄県の開襟シャツ）を着ていましたが、外国からの賓客に会う時や重要な会議には正装で出席するそうです。

あるスーパーでは夏でも涼しく快適に働く「クール・ビズ」という紳士衣料商品を上着からハンカチまで売り出しました。すでに民間の社会調査会社ではその経済効果が数十億円になると見込んでいるようです。若者たちは「暑いならネクタイはずして、上着を脱げばいいじゃん」と街頭インタビューに答えていました。ノーネクタイにするだけで、体感温度が2℃下がるそうです。あなたの職場や周りの人はどうですか？